

神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062
メール: nenkinkanagawa@nifty.com

10月5日現勢 組合員 9,534名
機関紙 5,880部
年金改善署名 71,981筆



神奈川県版 第265号 2010年10月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
TEL. 03 (5978) 2751 FAX. 03 (5978) 2777
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



この秋 1万人の県本部に 定期大会でしっかり確認

神奈川県本部第22回定期大会が9月21日、神奈川県建設プラザで開かれ、代議員、県役員など142人が出席しました。中央本部からは篠塚多助執行委員長も参加し、秋の仲間づくりの成功は神奈川の奮闘にかかると期待と激励をしました。大会は一年間の活動の総括と今後の方針を決めるものですが、今年の大会は、私たちが自ら決めた県本部1万人の組織を、なんとしても作り上げることが最大の使命となりました。そのためには全支部が組合員に顔の見える緻密な活動を展開すること。魅力があり組合員にとって役に立つ組織にして、退会者を出さないことに討議が集中。確信を持つことが出来ました。

組合員に魅力ある支部に

保土ヶ谷支部 金井四郎



金井代議員

仲間増やしの目標はやり切るとの決意に燃えて、今朝二人を増やしてこの大会に参加しました。

三役だけでなく、執行委員全員が同じ気持ちで取り組むことが、達成への保障です。重要なのは増やすだけでなく、退会者を出さない魅力のある支部にすることです。いま9つのサークルがありますが、保土ヶ谷地区

共済活動に力を入れる 横須賀支部 長嶋清四郎
何でアメリカの原子力空母が横須賀を母港にするのか、こんな例は世界のどこにもない。年金者組合員も怒りをもち、沖縄の人々とも連帯して空母や原潜、基地を追い出すために全力で闘おう。秋の仲間づくり1万人は自らの目標。横須賀支部は350人に向け全力で頑張ります。年金者組合活動の中で共済活動はとりわけ重要で、もっと力を入れるべきです。全労連共済は利潤追求ではありませんから、一



長嶋代議員



政治的に 働きかける

相模原支部 野口 剛

分割で要求や組織も前進

茅ヶ崎・寒川支部 石黒良行

県本部の分割会議を受けて茅ヶ崎・寒川支部の分割に取り組み、11月5日の総会で寒川支部42人が誕生します。少人数でもねばり強く頑張ろうと意気盛んです。仲間が増えれば要求実現の力になります。独立することで、町のコミュニティバスを減らすことをやめさせるなど、地域の要求実現が前進すると確信しています。



石黒代議員

20区画を持つサークル「畑の会」には参加希望者も多く、組合入会者が増えています。サークルも増やし、分割の効果を高めるように頑張ります。



社会的弱者に 「目」を

川崎みなみ支部 鈴木俊子

代議員による支部報告に共通していたのは「創意工夫をし、苦勞して仲間づくりをするが退会者が多く実数が増えない」であり、どの支部も同じ悩みのように思います。組織強化・仲間づくりの方法は色々あると思いますが、それと並行して、「社会から忘れられがちな弱い立場の人々を、少しでも楽しく生きられるよう、どうすればお手伝いできるか」も、時間をかけてでも、考えていかなければならない問題だと思えます。それには、介護保険制度の改善・最低保障年金制度の確立など、一刻も早く実現するように、従来以上に運動を強化していかなければならないと改めて感じました。

代議員の 熱気で圧倒

横浜中支部 安部勝一

昨年10月年金者組合に加入し、初めて大会に参加しました。会場は代議員の熱気で圧倒され、まさにシニアの力強さを感じました。労働組合の停滞が叫ばれている中、年金者組合は県内全域で生き生きと活動され、組織や運動が前進しています。このエネルギーの源は一体どこから生まれているのか。その疑問は大会論議を通じて、少しわかったような気がしました。その意味で大会は私にとって、有意義な一日でした。

素直に発言した

秦野支部 平井洋子

場違いな質問・意見発表が必要だと思いません。

米GWは出て行け

横須賀で抗議集会

「米原子力空母は出て行け! 母港配備2年抗 議集会」が9月25日、横須賀ヴェルニー公園で開かれ、県下各地、東京、埼玉などから1200人が結集しました。GWが母港としてから原子力艦船の寄港は急増し、放射能の危険性も増大。集会では「直ちに出て行け」と決議し、市内をパレード。



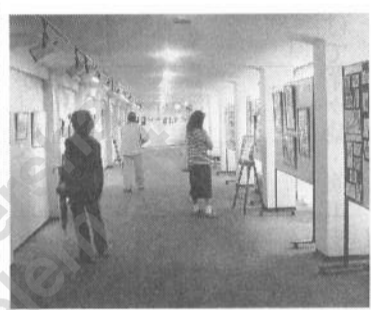
「米原子力空母は出て行け! 母港配備2年抗 議集会」が9月25日、横須賀ヴェルニー公園で開かれ、県下各地、東京、埼玉などから1200人が結集しました。GWが母港としてから原子力艦船の寄港は急増し、放射能の危険性も増大。集会では「直ちに出て行け」と決議し、市内をパレード。

手作いのぬくもいがいっぱい

港北支部 第9回輝こう展

港北支部の文化作品展「第9回輝こう展」が9月22日から27日までエキゾチック大倉山記念館で開催されました。

書、絵画、写真、彫刻、工芸、陶芸、手芸、折り紙などが展示され、年毎に出展される人数も作品数も増えてきました。年月を重ねた渾身の作



港北支部 庄司千鶴子

ひとりぼっちのお年寄りをなくそう

水戸市で日本高齢者大会

「まちから村からの連帯でひとりぼっちの高齢者をなくそう」と第24回日本高齢者大会が9月13・14日、水戸市茨城大学を中心に開かれ、2日間で延べ約4700人が集まる大きな集会になりました。神奈川県

大会では37の学習講座や分科会が開かれ、後期高齢者医療制度の学習講座には500人、最低保障年金と財源問題の講座には150人といずれも会場いっぱい参加者で、関心の高さを示しました。参加した人からは、こんな

な大勢の人が集まり活動に対する勇気が出ました。中米の小さな国エクアドルで、米軍基地を撤去させた話を聞き、たかひに自信が湧いた。池辺晋一郎さんの楽しい話しに引き込まれました。などそれぞれが大きな感動を覚えました。



県女性の会

さわやか女性のつどいもあと一カ月に迫った9月24日、女性の会さわやか実行委員会幹事会が開かれ、31支部43人が参加しました。

さわやか女性のつどい

開幕まであと1カ月 参加1200人 あと一息

さわやか女性のつどいもあと一カ月に迫った9月24日、女性の会さわやか実行委員会幹事会が開かれ、31支部43人が参加しました。

各支部からの報告で、1000人を超える参加者となりました。目標は1200人なので、もう一息頑張ってください。参加券の納入されていない支部もあり、仲間ふやしと併せて取り組むようお願いいたします。実行委員会は全支部参加を目標にしており、横浜ブロック、川崎ブロック、県央、県北ブ

ロックも合同でコーラスをおこなっています。まだ女性の会のない支部の方も、練習に参加してください。さわやか女性のつどいのために練習を重ねてきた各支部の舞台をぜひ見て頂きたいし、弁当付でジェームス三木さんの話を聞ける催しはほかにありません。ぜひご参加をお待ちします。

多彩な展示物はさすがに年金者組合、年輪を積み重ねたプロ顔負けの作品が並び、訪れた人の目を惹きつけました。演奏の部もフラダンスあり、舞踏、コーラスなど日頃の練習の成果を次々に披露。オカリナ独奏、ハーモニカなどで大いに盛り上がりました。今年1回の開催ではもったいないとの声も聞かれました。年金者組合員は、生き甲斐のある暮らしでいま新聞紙上やテレビで報道されている、孤独死とは無縁であることに感動したいと思えます。

共同墓所の建設候補地の見学会も建設委員会が推進

プロ顔負けの作品も

9月11日、相模原支部北分会で恒例となった「いきいき文化祭」が行われ、130人の参加で涼しい会場も、熱気に包まれました。

多様な展示物はさすがに年金者組合、年輪を積み重ねたプロ顔負けの作品が並び、訪れた人の目を惹きつけました。演奏の部もフラダンスあり、舞踏、コーラスなど日頃の練習の成果を次々に披露。オカリナ独奏、ハーモニカなどで大いに盛り上がりました。

共同墓所の建設候補地の見学会も建設委員会が推進

共同墓所の建設

08年の20回県本部大会で年金者組合20周年記念事業として「共同墓所の建設着手」が決定されましたが、その後は具体的進展を待っていました。

今年2月、NHKテレビが「無縁社会シリーズ」で福岡県本部の共同墓所を大きく放映したことなど、世論の後押しもあり、今年3月から4回の検討会議が開かれました。

共同墓所は1年から1年半での完成をイメージし、近々候補地の現地見学会を計画する等、建設実現に向けての取り組みを活発に進める予定です。

三溪園で お月見会

「月の出を待ち居る外に思ひなし(鈴木花菱)」9月23日は秋分の日で満月。横浜市中区の名園三溪園では、多くの人が一幅の絵のような、五重塔にかかる月を愛でました。その地元、横浜中

支部でも秋を楽しもうと9月25日三溪園で「お月見会」を開きました。園内の古民家では幻想的な薄明かりの中で、クラリネットの独奏、舞踊などが演じられ、妙なる虫の音の響きも

心地よく秋の風情を満喫しました。その後は席を店に移して美酒で乾杯。話も弾んで、10月23日の総会では組合員15人増の50人を目指そうと意気盛んなお月見会となりました。

神奈川年金者文芸

平塚支部 高橋 福松
新涼や女の光る伊達眼鏡
平塚支部 坪井 稔恭
馬鹿にして秋の蜂奴に刺されけり
平塚支部 寺田 公明
浅間山遠見に風の吾亦紅
横浜緑支部 吉田 一夫

川崎麻生支部 阿部 和子
黄金の穂幾何学模様の米どころ
金沢支部 山田 幸雄
草稿の己が字読むや敬老日

旭支部 本間鈍根花
旭支部 毛利やすひこ
人口爆発緑の地球に赤信号
横須賀支部 山田 良夫

年金者一揆

2010 10月15日(金)12時 日比谷野音に行こう

赤間平和

事務局長 山本 寛